

令和5年3月15日

(独) 国立文化財機構移管後の三の丸尚蔵館の運営について

皇室から宮内庁への美術品類の御寄贈を契機として平成5年に開館した三の丸尚蔵館は、現在新施設への移行準備のため、令和元年度より宮内庁が新施設の建設工事を開始し、令和8年の全館開館を目指し工事を進めています。

このたび、(独) 国立文化財機構移管後の三の丸尚蔵館の運営について、別添のとおり基本的事項を決定しましたので、お知らせいたします。

<担当>

【文化庁】

文化財第一課 課長 齋藤憲一郎

文化財第一課 係長 小野康平

代表：03-5253-4111（内線：4835）

【宮内庁】

長官官房参事官 朝賀 浩

用度課三の丸尚蔵館 専門職 金子裕司

代表：03-3213-1111（内線：3919）

令和5年3月15日
文化庁、宮内庁、独立行政法人国立文化財機構

独立行政法人国立文化財機構移管後の三の丸尚蔵館の運営について

令和5年10月に宮内庁から独立行政法人国立文化財機構に移管する三の丸尚蔵館の運営に関する基本的事項について、以下のとおりとする。

1. 名称

皇居三の丸尚蔵館

(The Museum of the Imperial Collections, Sannomaru Shozokan)

*日本語名称に「皇居」の二文字を追加、英語名称は変更なし

2. 理念

皇室に受け継がれた文化財を末永く大切に保管し、調査研究を進めるとともに、より多くの方々に親しんでもらえるよう活用の充実を図ることにより、皇室と文化の関わりを紹介する拠点としての役割を担う。

3. 開館予定日

令和5年(2023)11月3日(金・祝)

*I期棟開館予定日。全面開館は令和8年度を予定

*三の丸尚蔵館開館日：平成5年(1993)11月3日(水・祝)

4. 開館記念展の概要

皇居三の丸尚蔵館を代表する名品(国宝)をはじめ、皇室に受け継がれた絵画、工芸、書跡等の様々な作品を紹介する展示、及び天皇皇后両陛下の御即位5年・御成婚30年を記念する展示を予定。